



みるみるわかる 社会の要点

〔歴史〕下

はじめに

この本はあなたが自分一人でも歴史の学習が楽しく、効果的に行えるようつくられています。次のことを頭に置いて、この本による学習を進めて下さい。

学習の進め方

1. まず各ページごとの図や年表をしっかりと見ましょう。知らず知らずのうちにそれらが頭の中に浮かんできたり、歴史の流れが覚えられるまで何回も見ることが大切です。
2. グレーの大きな文字の部分は特に重要な用語や解説です。この文字をペンや鉛筆でなぞり書きしましょう。書くことによって、漢字も含めて早く暗記することができます。
3. 以上のことができたら、**TRY**^{トライ}に挑戦しましょう。はじめは本文を見ないでやり、次に答えをあわせましょう。答えられなかったところは赤や青のペンでマークしておき、すべてがスラスラと答えられるようになるまで何回もくりかえしましょう。
4. 単元の学習が終わったら**チェックシート**をしましょう。何も見ないで解答し、8割以上得点できることを目標にして下さい。
5. **チェックシート**でまちがえたところ、できなかったところは、やはり赤や青のペンでマークし、完全にできるようになるまで何回もくりかえしましょう。
6. 次に**基礎確認問題**をやってみましょう。これができれば学校の定期試験に自信を持つのでめえます。最後に高校入試問題を中心にして出題されている**実力アップ問題**に挑戦しましょう。

▶ 以上の注意を参考にしながら、あなたが楽しみながら学習を進め、社会科を得意科目にすることを願ってやみません。

13 | 経済の発達と元禄文化

- 1 江戸時代の産業, 都市, 交通 4
- 2 江戸中期の政治 6
- 3 江戸前期の学問と民衆の生活 6
- 4 元禄文化 8
 - ・チェックシート①, ② 10
 - ・基礎確認問題 12
 - ・実力アップ問題 13

14 | 江戸幕府の改革と化政文化

- 1 享保の改革, 田沼の政治, 寛政の改革 14
- 2 外国船の接近 16
- 3 大塩の乱と天保の改革 16
- 4 藩政の改革と農村の変化 17
- 5 国学と蘭学 18
- 6 化政文化 18
- 7 教育の広がり 19
 - ・チェックシート③, ④ 20
 - ・基礎確認問題 22
 - ・実力アップ問題 23

15 | 欧米の発展と江戸幕府の滅亡

- 1 ヨーロッパの動き 24
- 2 絶対王政と啓蒙思想 24
- 3 ピューリタン革命と名誉革命 25
- 4 アメリカ独立戦争 26
- 5 フランス革命 26
- 6 産業革命と欧米諸国の様子 26
- 7 イギリスのアジア進出 28
- 8 ペリー来航と開国 28
- 9 江戸幕府の滅亡 30
 - ・チェックシート⑤, ⑥ 32
 - ・基礎確認問題 34
 - ・実力アップ問題 35
 - ・**特訓1** 江戸時代のまとめ 36
 - ・チェックシート⑦ 37

16 | 明治維新と自由民権運動

- 1 明治維新 38
- 2 中央集権国家の実現 38
- 3 四民平等 39
- 4 明治維新の三大改革と殖産興業 40
- 5 文明開化 40
- 6 新しい国際関係の確立 42
- 7 自由民権運動 44
 - ・チェックシート⑧, ⑨ 46
 - ・基礎確認問題 48
 - ・実力アップ問題 49

17 | 大日本帝国憲法と日清, 日露戦争

- 1 内閣制度と大日本帝国憲法 50
- 2 欧米列強と帝国主義 52
- 3 不平等条約の改正 52
- 4 日清戦争 54
- 5 日露戦争 54
- 6 韓国併合と辛亥革命 56
- 7 日本の産業革命と近代文化 56
 - ・チェックシート⑩, ⑪ 58
 - ・基礎確認問題 60
 - ・実力アップ問題 61
 - ・**特訓2** 明治時代のまとめ 62
 - ・チェックシート⑫ 63

18 | 第一次世界大戦と大正デモクラシー

- 1 第一次世界大戦 64
- 2 ロシア革命 65
- 3 第一次世界大戦と日本 66
- 4 ベルサイユ条約と国際連盟 66
- 5 ワシントン会議 67
- 6 アジアの民族運動 68
- 7 第一次護憲運動と政党内閣 68
- 8 社会運動と普通選挙 70
- 9 大正時代の文化 71

- ・チェックシート⑬, ⑭ 72
- ・基礎確認問題 74
- ・実力アップ問題 75

19 | 世界恐慌と日中戦争

- 1 世界恐慌 76
- 2 ファシズム 78
- 3 日本の不景気と政党政治の衰え 78
- 4 満州事変 80
- 5 強まる軍部の力 80
- 6 日中戦争 82
- 7 戦時下の生活 82
 - ・チェックシート⑮, ⑯ 84
 - ・基礎確認問題 86
 - ・実力アップ問題 87

20 | 第二次世界大戦と太平洋戦争

- 1 第二次世界大戦 88
- 2 太平洋戦争 90
- 3 国民の動員と沖縄戦 92
- 4 戦争の終結 92
 - ・チェックシート⑰, ⑱ 94
 - ・基礎確認問題 96
 - ・実力アップ問題 97
 - ・特訓③ 大正時代から昭和時代前半までのまとめ 98
 - ・チェックシート⑲ 99

21 | 日本の民主化と国際社会

- 1 日本の民主化 100
- 2 日本国憲法の制定 101
- 3 国際連合の発足 102
- 4 冷戦（冷たい戦争） 102
- 5 新しい勢力 104
- 6 特需景気と警察予備隊 104
- 7 日本の独立回復 104
- 8 55年体制と安保闘争 106
- 9 日本の外交 106

- ・チェックシート⑳, ㉑ 108
- ・基礎確認問題 110
- ・実力アップ問題 111

22 | 高度経済成長と冷戦後の世界, 日本

- 1 高度経済成長 112
- 2 高度経済成長のひずみ 114
- 3 石油危機と貿易摩擦 114
- 4 冷戦の終結とソ連解体 116
- 5 地域統合と地域紛争, テロ 116
- 6 冷戦後の日本 118
- 7 現代の文化 119
 - ・チェックシート㉒, ㉓ 120
 - ・基礎確認問題 122
 - ・実力アップ問題 123
 - ・特訓④ 昭和時代後半～現在までのまとめ 124
 - ・チェックシート㉔ 125

- ・特訓⑤ 縄文時代から現在までの文化史 126
- ・チェックシート㉕ 127
- ・特訓⑥ 縄文時代から現在までの人物史 128
- ・チェックシート㉖ 129
- ・特訓⑦ 縄文時代から現在までの外交史 130
- ・チェックシート㉗ 131
- ・特訓⑧ 縄文時代から現在までの戦乱, 法令, 社会 132
- ・チェックシート㉘ 133

〔歴史〕上 目次

- 1 時代区分と歴史の流れ
- 2 人類の登場と文明の発展
- 3 日本の成り立ちと縄文, 弥生時代
- 4 古墳の出現と大和政権の成立
- 5 聖徳太子の政治と大化の改新
- 6 奈良時代と天平文化
- 7 天皇, 貴族による政治と国風文化
- 8 武士の台頭と鎌倉時代
- 9 鎌倉幕府の滅亡と室町幕府
- 10 ヨーロッパ人との出会い
- 11 天下統一と桃山文化
- 12 江戸幕府と鎖国



17 | 大日本帝国憲法と日清, 日露戦争

歴史の流れをおさえよう!

伊藤博文は、^{ないかくせいど}内閣制度の創設や、ドイツの憲法

を参考にした^{だいにっぽんていこくけんぽう}大日本帝国憲法の発布に大きな役割を果たした。日本が憲法制定により近代国家の仕組みを整えると、欧米諸国は不平等条約の改正に応じるようになった。そして、^{むつむねみつ}陸奥宗光が領事裁判権の撤廃、^{こむらじゅたろう}小村寿太郎が関税自主権の完全な回復に成功した。

日本は1894～95年の^{にっしんせんそう}日清戦争、1904～05年の^{にちろせんそう}日露戦争に勝利し、列強としての国際的地位を固めた。さらに1910年には^{かんこくへいごう}韓国併合を行い、武力で植民地支配を行った。

1 内閣制度と大日本帝国憲法

(1) 内閣制度の成立

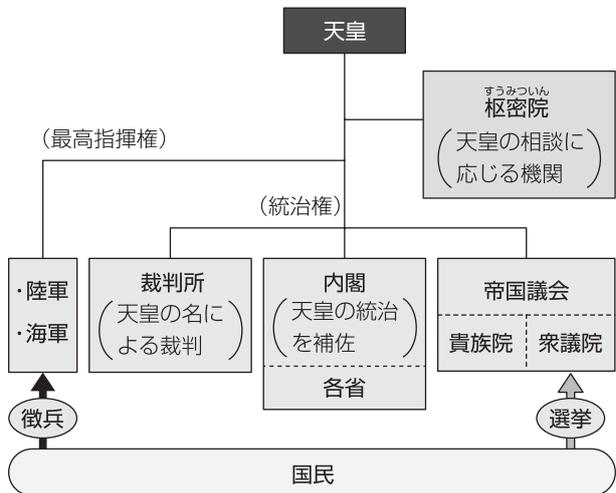
- ① 国会の開設が決まると、政府は憲法の作成に乗り出した。伊藤博文はヨーロッパに留学し、君主権の強いドイツの憲法を中心に調査した。そして帰国後、伊藤らは憲法案をつくりはじめた。
- ② 1885年、伊藤は太政官制を廃止し、^{ないかくせいど}内閣制度をつくった。これにより、^{しゅしょう}内閣総理大臣(首相)を中心に天皇の統治を補佐する体制が整い、伊藤自らが初代首相になった。首相や大臣といった内閣の要職は、主に藩閥によって占められた。

→ p.38

(2) 大日本帝国憲法の発布〔図1, 2〕

- ① 伊藤らの憲法案は、1889年に大日本帝国憲法として発布された。この憲法では、主権は天皇にあり、天皇は軍の指揮、条約の締結、戦争の開始や講和など多くの権限を持つと定められた。そして、内閣、裁判所に加え、新たに設置が決められた^{ていこくぎかい}帝国議会(国会)は、天皇を助ける機関とされた。こうして日本は、当時アジアで唯一の、憲法と議会を持つ近代的な立憲国家となった。
- ② 帝国議会は、^{きぞくいん}貴族院と^{しゅうぎいん}衆議院という2つの組織からなっていた。貴族院は皇族や華族、天皇から任命された議員などで構成された。一方、衆議院は国民から選挙で選ばれた議員で構成された。また、帝国議会には予算や法律を決める権限が与えられた。

〔図1〕大日本帝国憲法下の国家の仕組み



〔図2〕1870～90年代の歴史の流れ

世紀	時代	日本
19	明治	1871 廃藩置県, 岩倉使節団 (~ 73)
		1872 学制
		1873 徴兵令, 地租改正
		1874 民撰議院設立建白書
		1877 西南戦争
		1880 国会期成同盟
		1881 開拓使施設の払い下げ事件→国会開設の勅諭 " 板垣退助が自由党結成
		1882 大隈重信が立憲改進黨結成
		1885 内閣制度成立 (伊藤が初代内閣総理大臣)
		1889 大日本帝国憲法
		1890 第1回衆議院議員総選挙 " 教育勅語 " 第1回帝国議会 (国会開設)

藩閥が政治の中心
自由民権運動
批判
藩閥が主に内閣を組織

③ 憲法発布の翌90年にきょういくちよくご教育勅語つが出され、教育の柱は、天皇に忠義を尽くし国を愛することとされた。

(3) 帝国議会の開設

① 衆議院議員の選挙権は、直接国税15円以上を納める満25歳以上の男子に限られていた。その条件を満たす有権者は、ゆうふく裕福な地主などに限られ、国民のわずか1.1%ほどであった。

選挙法改正で、有権者は後に増えていった ←

② 1890年、第1回衆議院議員総選挙が行われた。選挙の結果、自由民権運動の流れをくむ政党みんとう(民党)が勝利し、多くの議席を獲得した。そして、貴族院と衆議院の議員がそろい、初の帝国議会が開かれた。

TRY 1 次の①～⑬にあてはまる語句を答えなさい。

- 国会の開設が決まると、政府は憲法の作成に乗り出した。(①)はヨーロッパに留学し、君主権の強い(②)の憲法を中心に調査した。そして帰国後、①らは憲法案をつくりはじめた。
- 1885年、伊藤博文は太政官制を廃止し、(③)をつくった。これにより、(④)(首相)を中心に天皇の統治を補佐する体制が整い、伊藤自らが初代の④になった。
- 伊藤らの憲法案は、1889年に(⑤)として発布された。この憲法では、主権は(⑥)にあった。
- 国会は(⑦)とよばれていた。⑦は、皇族や華族、天皇から任命された議員などで構成される(⑧)と、国民から選挙で選ばれた議員で構成される(⑨)の2つの組織からなっていた。
- 憲法発布の翌90年に(⑩)が出され、教育の柱は、天皇に忠義を尽くし国を愛することとされた。
- 衆議院議員の選挙権は、直接国税(⑪)円以上を納める満(⑫)歳以上の(⑬)に限られていた。

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪ 直接国税 円以上	⑫ 満 歳以上	⑬		

TRY 2 右の年表は、1870～90年代の歴史の流れをまとめたものである。①～⑩にあてはまる語句を答えなさい。

①	②	の勅諭
③	④	
⑤	⑥	
⑦	⑧	
⑨	⑩	運動

世紀	時代	日本
19	明治	1871 廃藩置県、岩倉使節団 (~ 73)
		1872 学制
		1873 徴兵令、地租改正
		1874 民撰議院設立建白書
		1877 (①)(土族の反乱)
		1880 国会期成同盟
		1881 開拓使施設の払い下げ事件→(②)の勅諭 " 板垣退助が(③)結成
		1882 大隈重信が(④)結成
		1885 (⑤)成立 <(⑥)が初代首相>
		1889 (⑦)発布
1890 第1回(⑧)議員総選挙 " 教育勅語 " 第1回(⑨)開会(国会開設)		

藩閥が政治の中心
藩閥が主に内閣を組織
(⑩)運動 批判

記述式問題に挑戦! ⑧

憲法を作成するにあたり、なぜ伊藤博文はドイツの憲法を中心に調査したのか、答えなさい。

世紀	B.C.	1~3	4~6	7	8	9~12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
旧石器	縄文	弥生	古墳	飛鳥	奈良	平安	鎌倉	南北朝	室町	安土桃山	戦国	江戸	明治	大正	昭和	平成、令和

今、この時代を学んでいます。



2 欧米列強と帝国主義

政治的、経済的、軍事的に影響力のある**列強**という。19世紀後半以降、列強は資源や市場を求めてアジアやアフリカなどに進出し、各地を植民地化した。このような政策を**帝国主義**という。

3 不平等条約の改正 [図1]

- 1871年、政府は不平等条約を改正するために**岩倉使節団**を欧米に派遣した。しかし、日本は欧米諸国から近代化が進んでいないと見なされ、交渉は失敗に終わった。
- そこで政府は、**条約改正**の実現に向けて近代化政策を進めると同時に、欧米の風俗や文化を積極的に取り入れる政策を進めた。これを**欧化政策**という。その一つとして、政府は1883年に**鹿鳴館**という洋館を建設して欧米人を招き、舞踏会を開いた。しかし、欧化政策は国民の反対が強く、失敗に終わった。
- 1886年に**ノルマントン号事件**がおきると、条約改正を求める世論が高まった。
* イギリス船ノルマントン号が沈没し、イギリス人船長らは脱出したが、日本人乗客は全員水死したという事件。この事件に対し、イギリス領事裁判所は、イギリス人船長に軽い罪を与えただけだった。そのことから、日本国内では条約改正を求める声が高まった。
- 日本が憲法を制定するなど近代国家の仕組みを整えると、まずイギリスが条約改正の交渉に応じた。そして1894年、外務大臣の**陸奥宗光**はイギリスと条約を結び、**領事裁判権**の撤廃に成功した。

↳ p.29

その後、ほかの欧米諸国とも条約改正が実現した。

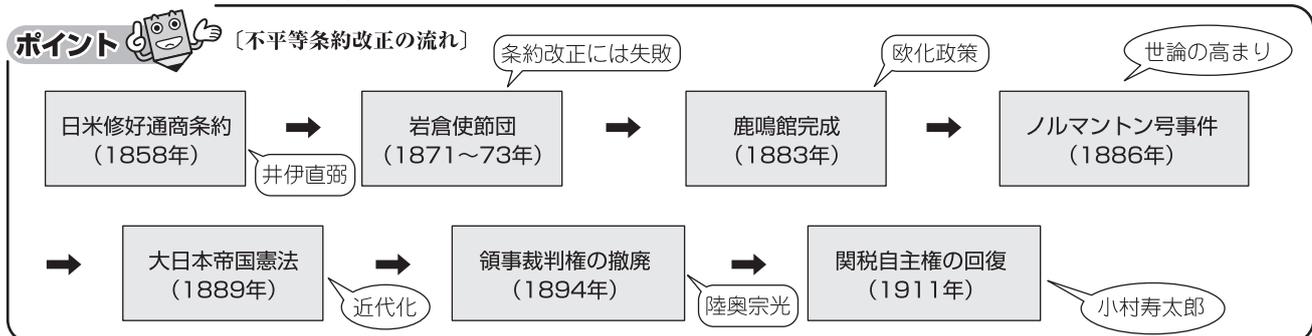
- 1911年、外務大臣の**小村寿太郎**はアメリカなどと条約を結び、**関税自主権**の完全な回復に成功した。これには、**日露戦争**での結果も影響している。

↳ p.54

[図1] 不平等条約改正と対外関係の流れ

世紀	時代	日本
19	江戸	1853 ペリー来航
		1854 日米和親条約
		1858 日米修好通商条約
	明治	1871 廃藩置県
		" 日清修好条規
		" 岩倉使節団 (~73)
		1872 学制
		1873 徴兵令
		" 地租改正
		" 政府の意見が征韓論に
		1874 民撰議院設立建白書
		1875 樺太・千島交換条約
		" 江華島事件
		1876 日朝修好条規
		1877 西南戦争
		1879 琉球処分
		1881 国会開設の勅諭
		" 板垣退助が自由党結成
		1882 大隈重信が立憲改進党結成
1883 鹿鳴館完成		
1885 内閣制度成立		
1886 ノルマントン号事件		
1889 大日本帝国憲法		
1890 第1回衆議院議員総選挙		
" 第1回帝国議会		
1894 領事裁判権の撤廃		
" 日清戦争 (~95)		
1904 日露戦争 (~05)		
1911 関税自主権の回復		

※ 〇は外国と関係する出来事。



TRY 3 次の①～⑩にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) イギリスなど、政治的、経済的、軍事的に影響力のある大国を(①)という。19世紀後半以降、①はアジアやアフリカなどに進出し、各地を植民地化した。このような政策を(②)という。
- (2) 1871年、政府は不平等条約を改正するために(③)を欧米に派遣した。
- (3) 政府は(④)の実現に向け、欧米の風俗や文化を積極的に取り入れる政策を進めた。これを(⑤)という。その一つとして、政府は鹿鳴館を建設して欧米人を招き、舞踏会を開いた。
- (4) 1886年に(⑥)がおきると、条約改正を求める世論が高まった。
- (5) 1894年、外務大臣の(⑦)はイギリスと条約を結び、(⑧)の撤廃に成功した。
- (6) 1911年、外務大臣の(⑨)はアメリカなどと条約を結び、(⑩)の完全な回復に成功した。

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

TRY 4 右の年表は、不平等条約改正と対外関係の流れをまとめたものである。①～⑬にあてはまる語句を、下の語群から選んで答えなさい。

語群

樺太・千島交換条約	小村寿太郎
大日本帝国憲法	領事裁判権
日米修好通商条約	江華島事件
ノルマントン号事件	岩倉使節団
陸奥宗光	日清修好条規
関税自主権	鹿鳴館
日朝修好条規	琉球処分
	日米和親条約

①	②
③	④
⑤	⑥
⑦	⑧
⑨	⑩
⑪	⑫
⑬	⑭
⑮	⑯

世紀	時代	日本
19	江戸	1853 ペリー来航
		1854 (①)
	明治	1858 (②)
		1871 廃藩置県
		" (⑤)
		" (⑥) 派遣 (~73)
		1872 学制
		1873 徴兵令, 地租改正
		" 政府の意見が征韓論に
		1874 民撰議院設立建白書
1875 (⑦)		
" (⑧)		
1876 (⑨)		
1877 西南戦争		
1879 (⑩)		
20		1881 国会開設の勅諭, 板垣退助が自由党結成
		1882 大隈重信が立憲改進黨結成
		1883 (⑪) 完成
		1885 内閣制度成立
		1886 (⑬)
		1889 (⑭)
		1890 第1回衆議院議員総選挙, 第1回帝国議会
		1894 ③の撤廃
		" 日清戦争 (~95)
		1904 日露戦争 (~05)
		1911 ④の回復

※ は外国と関係する出来事。

TRY 5 次の出来事を古い順に並べかえ、記号で答えなさい。

- | | |
|------------------------|------------|
| ア 陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功 | イ 岩倉使節団の派遣 |
| ウ 小村寿太郎が関税自主権の完全な回復に成功 | エ 鹿鳴館の完成 |
| オ ノルマントン号事件 | |

→	→	→	→
---	---	---	---



17 大日本帝国憲法と日清、日露戦争

得点

チェックシート

11

22

1. 次の年表は、明治時代後半の歴史の流れをまとめたものである。①～⑩にあてはまる語句を右の語群から選び、記号で答えなさい。 ← 6

世紀	時代	日本	朝鮮, 中国
19	明治	1885 内閣制度成立	1894 甲午農民戦争 (朝鮮半島) 1900～01 (9) (清)
		1889 大日本帝国憲法	
		1890 第1回衆議院議員総選挙	
		1894 (1) の撤廃	
		" 日清戦争 (~ 95)	
		1895 (2) 賠償金の一部で建設	
		" (3) 遼東半島返還	
		1901 (4) が生産開始.....	
		" 田中正造が足尾銅山鉍毒の被害を天皇に直訴	
		1902 (5)	
20	明治	1904 日露戦争 (~ 05)	
		↓	
		1905 (6)	
		" 日比谷焼き打ち事件	
1912	大正	1910 大逆事件	
		" (7) <韓国を植民地化>	
		1911 (8) の回復	
		1912 中華民国成立 → 清が滅亡	

- ア 三国干渉
- イ 韓国併合
- ウ 辛亥革命
- エ 下関条約
- オ 関税自主権
- カ ポーツマス条約
- キ 八幡製鉄所
- ク 義和団事件
- ケ 領事裁判権
- コ 日英同盟

- 1.
- ① _____
 - ② _____
 - ③ _____
 - ④ _____
 - ⑤ _____
 - ⑥ _____
 - ⑦ _____
 - ⑧ _____
 - ⑨ _____
 - ⑩ _____

2. 次の①～⑨にあてはまる語句を答えなさい。 ← 4, 5

- (1) 1894年、甲午農民戦争をきっかけに日本と清の軍が衝突し、(1)に発展した。①は日本の勝利に終わった。
- (2) 1895年、日清戦争の講和会議が開かれ、(2)が結ばれた。②で、日本は清に朝鮮の独立を認めさせ、(3)半島や(4)、多額の賠償金などを得た。
- (3) 下関条約を結んだ後、ロシアはドイツとフランスを誘い、遼東半島を清に返還することを日本に要求した。これを(5)という。
- (4) 韓国に勢力を伸ばしたい日本と、ロシアの南下を抑えたいイギリスは、1902年に(6)を結び、ロシアに対抗した。そして1904年、ついに(7)が始まった。開戦後、(8)は⑦に出兵した弟を思う詩を発表した。
- (5) 1905年、日本海海戦での日本の勝利を機に、日本とロシアはアメリカの仲立ちで講和会議を開き、(9)を結んだ。

- 2.
- ① _____
 - ② _____
 - ③ _____ 半島
 - ④ _____
 - ⑤ _____
 - ⑥ _____
 - ⑦ _____
 - ⑧ _____
 - ⑨ _____

3. 次の①～③にあてはまる語句を答えなさい。 ← 7

- (1) 政府は、日清戦争で清から得た賠償金の一部で、北九州に(1)を建設した。
- (2) (2)は足尾銅山鉍毒事件の解決に取り組んだ。
- (3) 三井、三菱などの資本家は、多業種の経営を行う(3)に成長した。

- 3.
- ① _____
 - ② _____
 - ③ _____

**1** 右の年表を見て、あとの問いに答えなさい。(6)記号は完答。3点×10)

(1) I～IIIにあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

答え I _____ II _____
 _____ III _____

(2) Iの人物が憲法制定のために参考にした、君主権の強い憲法を持つ国はどこか。次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア イギリス イ フランス
 ウ ドイツ エ アメリカ

答え _____

年代	出来事
1882年	(I) がヨーロッパの憲法などを調査しに行った
1885年	内閣制度が成立した
1889年	(II) が発布された
1890年	<u>第1回衆議院議員総選挙</u> が行われた ①
1894年	<u>日清戦争</u> がおきた ②
1902年	日本とイギリスが(III)を結んだ
1904年	<u>日露戦争</u> がおきた ③

(3) IIによって、帝国議会の設置が決められた。帝国議会の2つの議院のうち、皇族や華族、天皇から任命された議員などで構成する議院を何というか、答えなさい。

答え _____

(4) 下線部①について、次の文は衆議院議員の選挙権がどのような人に与えられたかを示すものである。①、②にあてはまる数字を下のア～オから一つずつ選び、記号で答えなさい。

直接国税(①)円以上を納める満(②)歳以上の男子

ア 10 イ 15 ウ 20 エ 25 オ 30

答え ① _____ ② _____

(5) 下線部②の終結時に結ばれた講和条約を何というか、答えなさい。

答え _____

(6) 下線部③の終結時に結ばれた講和条約を何というか、答えなさい。また、その講和条約の内容として、正しいものを次のア～エから二つ選び、記号で答えなさい。

ア 日本は賠償金を得られなかった。 イ 日本は北緯50度以南の樺太を得た。
 ウ 日本は遼東半島を得た。 エ 日本は台湾を得た。

答え 講和条約 _____

記号 _____

2 次の説明にあてはまる人物は誰か、それぞれ答えなさい。(4点×5)

- A. 1911年に関税自主権の完全な回復に成功した人物。
 B. 日露戦争に出兵した弟を思い、「君死にたまふことなかれ」という詩を発表した人物。
 C. 足尾銅山鉱毒事件の解決に生涯を通じて取り組んだ人物。
 D. 「坊っちゃん」や「吾輩は猫である」などの作品を残した人物。
 E. 中国の革命運動の中心となり、1912年に中華民国の成立を宣言した人物。

答え A _____ B _____ C _____ D _____ E _____

17 大日本帝国憲法と日清、日露戦争
実力アップ問題
 得点 50

1 右の年表を見て、あとの問いに答えなさい。[長崎改] ((1), (2) 7点×2, 他6点×2)

(1) Xは、政府が下関条約で清から得た賠償金の一部で設立した工場である。Xにあてはまる語句を答えなさい。
 答え _____

(2) 下線部㉔について、この使節団の全権大使を務めた人物は誰か、答えなさい。
 答え _____

(3) ア～エはAの期間におきた出来事である。内容が誤っているものを一つ選び、記号で答えなさい。

年代	出来事
1871年	使節団が欧米諸国に派遣された ㉔
1881年	国会開設の勅諭が出された ↑A↓
1901年	Xが生産を開始した ↑B↓
1912年	中華民国が成立した

ア 1885年、内閣制度が成立し、伊藤博文が初代首相になった。

イ 1889年、ドイツの憲法を手本につくられた大日本帝国憲法が公布された。

ウ 1890年、第1回衆議院議員総選挙が行われたが、その選挙権は直接国税25円以上納める満25歳以上の男子に限られていた。

エ 1894年、陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功した。
 答え _____

(4) Bの期間におきた次のア～ウの出来事を、古い順に並べかえなさい。

ア 小村寿太郎が関税自主権の完全な回復に成功した。

イ 日露戦争の講和条約が締結された。

ウ 日本とイギリスが同盟を締結した。
 答え → → _____

2 あとの問いに答えなさい。(6点×4)

(1) 日清戦争の説明として、正しいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。[沖繩改]

ア この戦争は、清でおきた義和団事件をきっかけに始まった。

イ この戦争は日本と清の戦争であったが、朝鮮半島が主な戦場となった。

ウ この戦争後、下関条約が結ばれて、遼東半島、朝鮮半島が日本の領土となった。

エ ドイツがロシアとフランスを誘って三国干渉を行い、日本に遼東半島を返させた。
 答え _____

(2) ポーツマス条約で定められた日本とロシアの国境線を、図1中のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。[鹿児島改]

【図1】



(3) ポーツマス条約締結後、国民はAを得られなかったことに不満を高め、東京では日比谷焼き打ち事件がおきた。Aにあてはまる語句をア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 韓国 イ 台湾 ウ 千島列島 エ 賠償金

答え _____

(4) 日露戦争に出兵した弟を思う詩を発表した人物を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 内村鑑三 イ 樋口一葉 ウ 幸徳秋水 エ 与謝野晶子

答え _____